

## SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。  
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

### 【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	環境・社会・経済の種類	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・あらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、理事会が積極的に関与している。 ・ハローワーク等に求人広告を出す際に、性別等の条件を付けずに掲載している。					○			○		○							○		
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・セクシャルハラスメント防止規程及びパワーハラスメント防止方針を定めている。 ・ハラスメント防止に関する苦情処理委員会を設置している。 ・ハラスメント相談員が相談を受け付けている。 ・ハラスメント防止研修を実施している。 ・ハラスメント防止方針を職員掲示板に掲示している。 ・職員意見箱を活用している。					○				○									○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・三六協定を遵守し、適正な勤務時間体制の対応を行っている。 ・有給休暇が取りやすい労働環境づくりを行っている。									○										
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	【予定】外国人技能実習生の活用に向けて、計画づくりを進めていく。 ・外国人技能実習制度の研修に参加している。					○				○		○								
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・リスクアセスメントを実施し、職員の事故防止のための障害の除去を図っている。 ・介護ロボットや福祉用具を活用して、職員の負担軽減を図っている。 ・職員の健康維持のため、汚物室に消臭・空気浄化装置を設置している。 ・衛生推進者を置いている。					○				○										
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルス等の不調で、欠勤・休業に至った職員の復職を支援するための要綱を策定している。 ・研修等による予防対策を行う。					○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・女性や高齢者等の多様な人材が活躍できる環境を整備している。 ・高齢者や障がい者、母子家庭の母などを積極的に雇用し、労働局の雇用開発助成金を活用している。					○				○		○								
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・職員の人間ドック受診を促すため、職員に周知して助成金を交付している。					○				○										
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・施設内研修、施設外研修を計画的に実施している。 ・初任者研修や実務者研修の受講料を全額負担している。 ・介護福祉士の資格取得者に報奨金を交付している。 ・適正な食事の提供により、利用者、職員への栄養教育が実現できている。 ・介護、栄養管理、教職課程等の実習生を積極的に受け入れている。 ・ズームを活用した研修への参加を促している。					○				○		○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・労働法規を遵守し、同一労働同一賃金の原則に沿った対応を行っている。									○		○								





